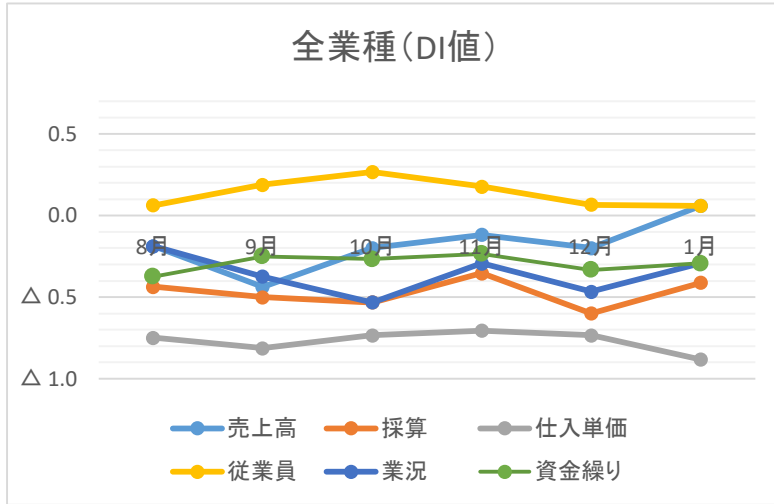


白河商工会議所LOBO調査結果(令和5年1月分)

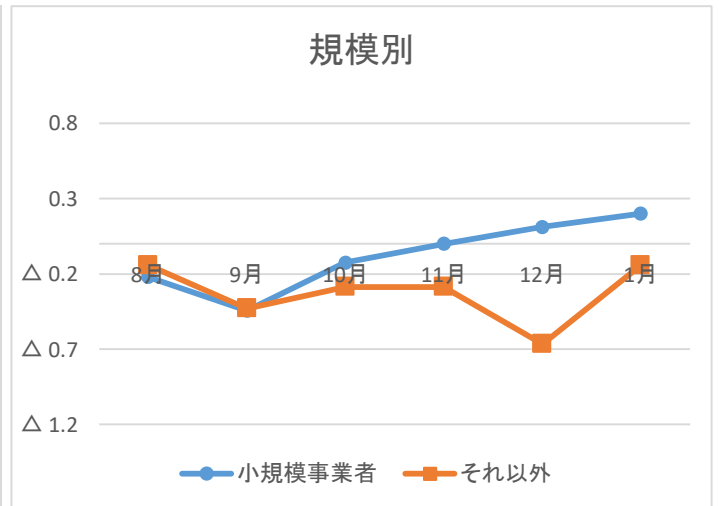
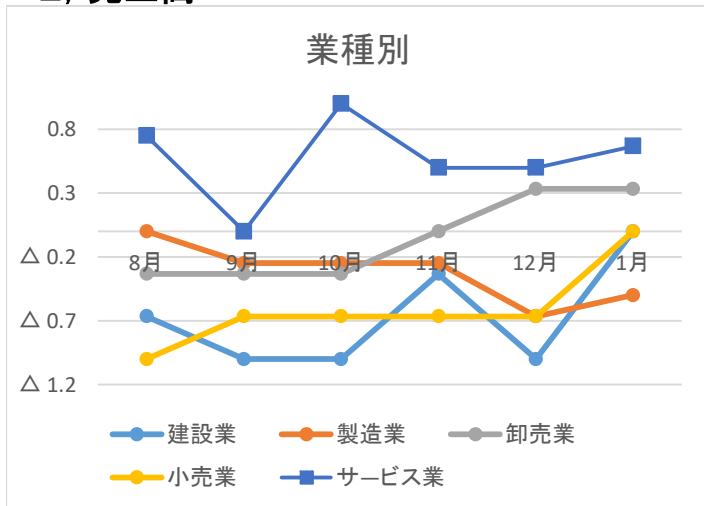
実施期間: 令和5.1.12~1.20 回答事業所: 17事業所

1, 全業種DI値



1月の全業種DI値を見ると、売上高が+0.3ポイント、採算・業況が+0.2ポイント上昇した。一方で、仕入単価は-0.2ポイント下降。従業員、資金繰りは横ばいとなった。

2, 売上高

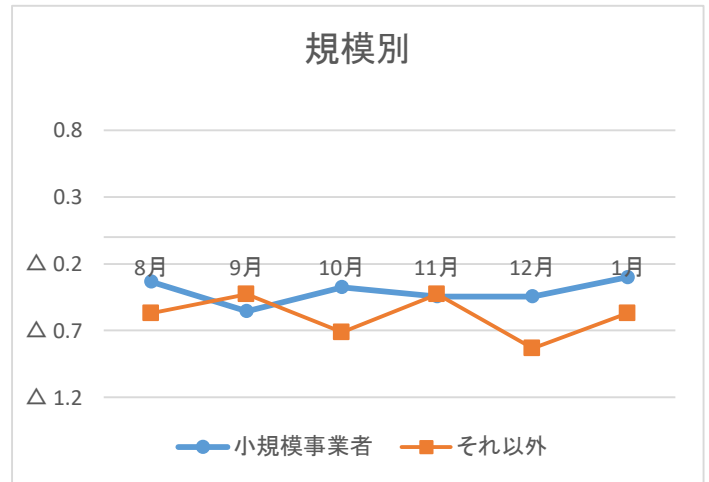
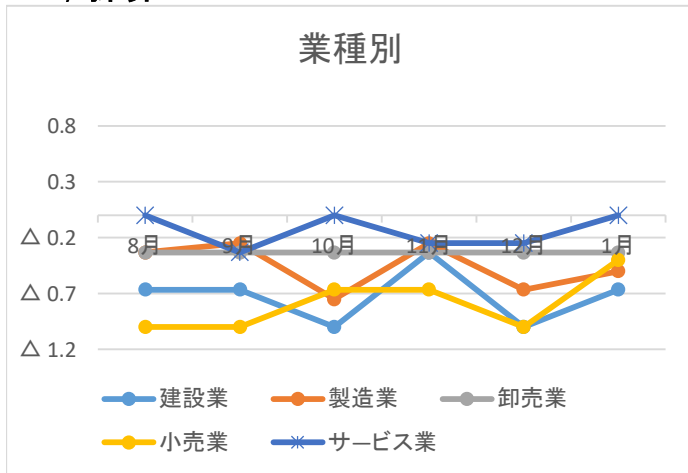


売上DIの推移

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全産業	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.2	0.1
建設	△ 0.7	△ 1.0	△ 1.0	△ 0.3	△ 1.0	0.0
製造	0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.5
卸売	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	0.0	0.3	0.3
小売	△ 1.0	△ 0.7	△ 0.7	△ 0.7	△ 0.7	0.0
サービス	0.8	0.0	1.0	0.5	0.5	0.7
小規模	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.1	0.0	0.1	0.2
それ以外	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.1

全産業の売上DIは前月から+0.3ポイント上昇した。業種別に見てみると、建設業は+1.0ポイント、製造業・サービス業は+0.2ポイント、小売業は+0.7ポイント上昇した。卸売業は横ばいとなった。規模別に見ると小規模は+0.1ポイント、それ以外は+0.6ポイント上昇した。

3, 採算

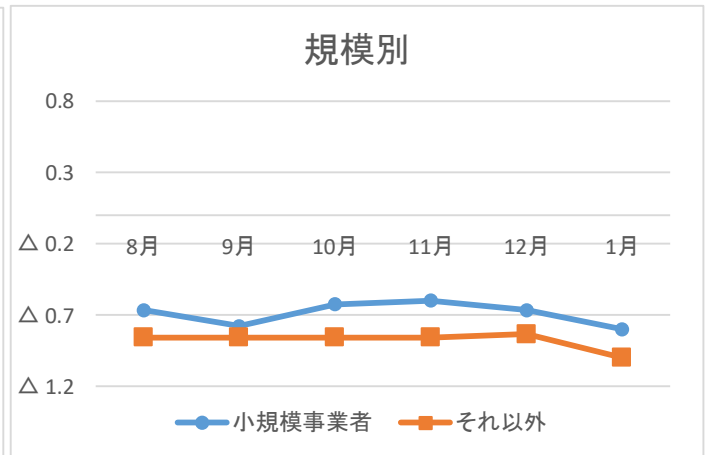
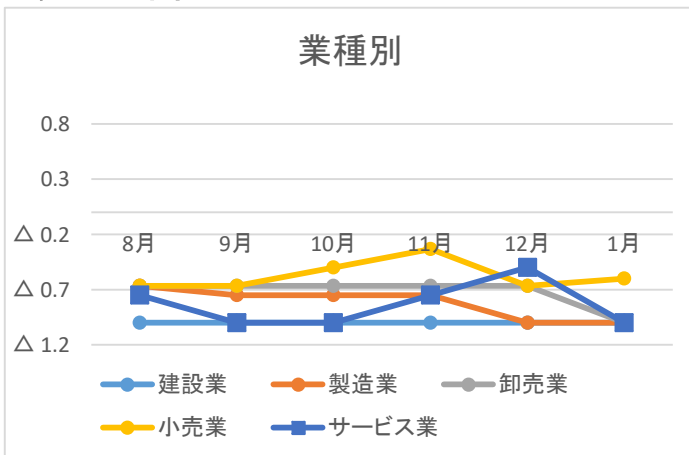


採算DIの推移

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全産業	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.4	△ 0.6	△ 0.4
建設	△ 0.7	△ 0.7	△ 1.0	△ 0.3	△ 1.0	△ 0.7
製造	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.8	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.5
卸売	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3
小売	△ 1.0	△ 1.0	△ 0.7	△ 0.7	△ 1.0	△ 0.4
サービス	0.0	△ 0.3	0.0	△ 0.3	△ 0.3	0.0
小規模	△ 0.3	△ 0.6	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.3
それ以外	△ 0.6	△ 0.4	△ 0.7	△ 0.4	△ 0.8	△ 0.6

全産業の採算DIは前月から+0.2ポイント上昇した。
 業種別に見てみると、建設業・サービス業は+0.3ポイント、製造業は+0.2ポイント、小売業は+0.6ポイント上昇した。
 卸売業は横ばいとなった。
 規模別に見ると、小規模は+0.1ポイント、それ以外は+0.2ポイント上昇した。

4, 仕入単価

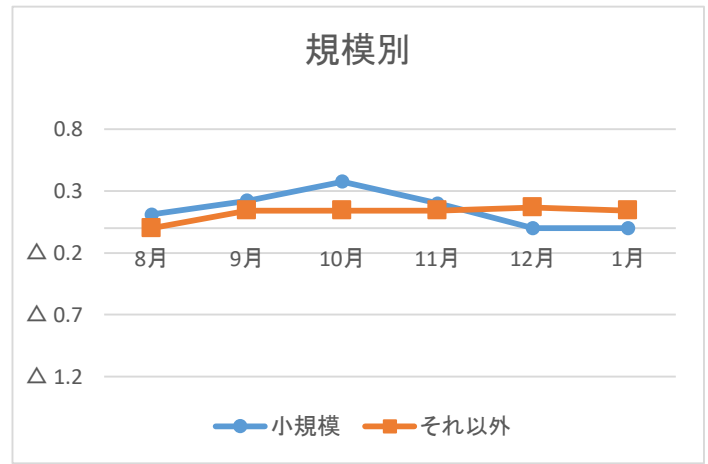
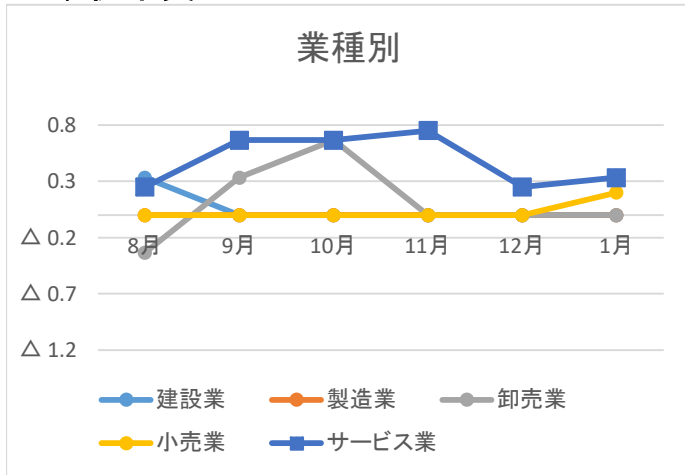


仕入単価DIの推移

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全産業	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.7	△ 0.7	△ 0.7	△ 0.9
建設	△ 1.0	△ 1.0	△ 1.0	△ 1.0	△ 1.0	△ 1.0
製造	△ 0.7	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.8	△ 1.0	△ 1.0
卸売	△ 0.7	△ 0.7	△ 0.7	△ 0.7	△ 0.7	△ 1.0
小売	△ 0.7	△ 0.7	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.6
サービス	△ 0.8	△ 1.0	△ 1.0	△ 0.8	△ 0.5	△ 1.0
小規模	△ 0.7	△ 0.8	△ 0.6	△ 0.6	△ 0.7	△ 0.8
それ以外	△ 0.9	△ 0.9	△ 0.9	△ 0.9	△ 0.8	△ 1.0

仕入単価の全産業DIは-0.2ポイント下降した。
 業種別に見ると、小売業は+0.1ポイント上昇した。
 一方で、卸売業は-0.3ポイント、サービス業は-0.5ポイント下降した。
 建設業・製造業は横ばいとなった。
 規模別に見ると、小規模は-0.1ポイント、それ以外は-0.2ポイント下降した。

5, 従業員

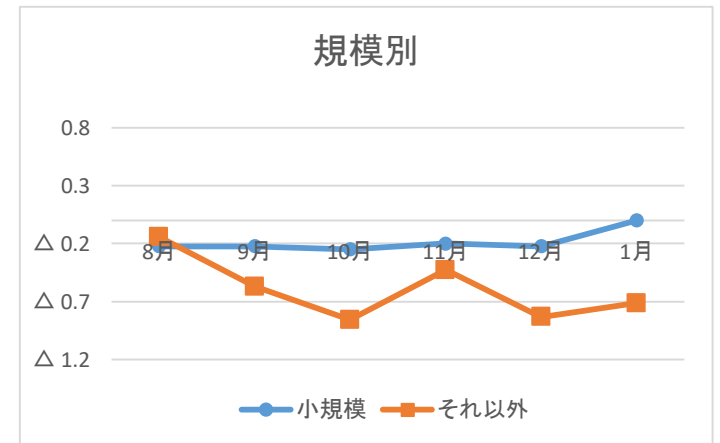
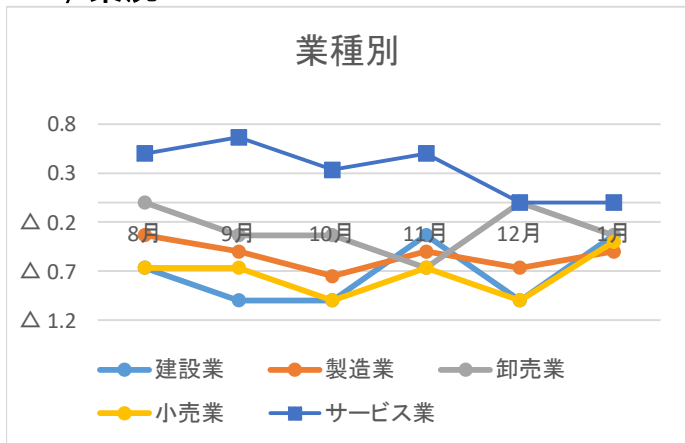


従業員DIの推移

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全産業	0.1	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1
建設	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
製造	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
卸売	△ 0.3	0.3	0.7	0.0	0.0	0.0
小売	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
サービス	0.3	0.7	0.7	0.8	0.3	0.3
小規模	0.1	0.2	0.4	0.2	0.0	0.0
それ以外	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1

従業員の全産業DIは前月と同じであった。
業種別にみると、小売業は+0.2ポイント上昇した。建設業・製造業・卸売業・サービス業は横ばいとなった。
規模別にみると、小規模は横ばい、それ以外は-0.1ポイント下降した。

6, 業況

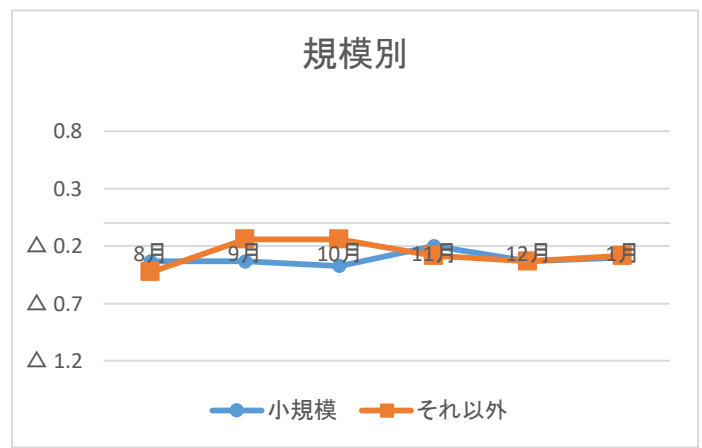
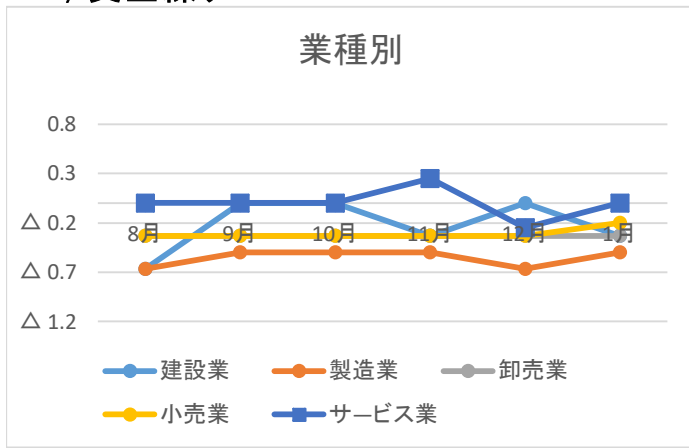


業況DIの推移

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全産業	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.3
建設	△ 0.7	△ 1.0	△ 1.0	△ 0.3	△ 1.0	△ 0.3
製造	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.5
卸売	0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.7	0.0	△ 0.3
小売	△ 0.7	△ 0.7	△ 1.0	△ 0.7	△ 1.0	△ 0.4
サービス	0.5	0.7	0.3	0.5	0.0	0.0
小規模	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.2	0.0
それ以外	△ 0.1	△ 0.6	△ 0.9	△ 0.4	△ 0.8	△ 0.7

業況の全産業DIは前月から+0.2ポイント上昇した。
業種別に見ると、建設業は+0.7ポイント、製造業は+0.2ポイント、小売業は+0.6ポイント上昇した。
一方で、卸売業は-0.3ポイント下降、サービス業は横ばいであった。
規模別で見ると、小規模は+0.2ポイント、それ以外は+0.1ポイント上昇した。

7, 資金繰り



資金繰りDIの推移

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全産業	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.3
建設	△ 0.7	0.0	0.0	△ 0.3	0.0	△ 0.3
製造	△ 0.7	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.5
卸売	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3
小売	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.2
サービス	0.0	0.0	0.0	0.3	△ 0.3	0.0
小規模	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.3
それ以外	△ 0.4	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3

資金繰りの全産業合計DIは前月と同じであった。
 業種別に見ると製造業は+0.2ポイント、小売業は+0.1ポイント、サービス業は+0.3ポイント上昇した。
 一方で建設業は-0.3ポイント下降した。
 卸売業は横ばいとなった。
 規模別に見ると、小規模、それ以外ともに横ばいであった。

※「建」:建設業、「製」:製造業、「卸」:卸売業、「小」:小売業、「サ」:サービス業

1.付帯調査【新型コロナウイルスによる影響について】

1-1 新型コロナウイルスによる経営のマイナスの影響について

	建	製	卸	小	サ	合計
①深刻なマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が50%超減少)		1				1
②大きなマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が30%程度減少)	1	1	2			4
③ある程度のマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が10%程度減少)	1	1		3	2	7
④現時点で影響はないが、今後マイナスの影響が出る懸念がある	1		1	1	1	4
⑤影響はない						0
⑥分からない						0
⑦回答不能						0

2.付帯調査

2.年度末に向けた貴社の資金繰りの状況について、当てはまるものを選択肢からお選びください。

＜現状について＞	建	製	卸	小	サ	合計
①金融機関への相談を行い、新規・追加融資や借換により、希望通りの条件で新たな資金を調達	1					1
②金融機関への相談を行い、既往債務の同額での借換により、返済負担を軽減できた						0
③金融機関への相談を行い、既往債務の返済猶予等の条件変更を受けた						0
④金融機関への相談を行い、希望より少ない額または短期間での返済の融資を受けた						0
⑤金融機関への相談を行ったが、融資・条件変更を受けられなかった						0
⑥金融機関への相談を行ったが、他の金融機関へ回された						0
⑦金融機関への相談を行っている、または審査待ちの状況		2		1		3
⑧ノンバンクからの借入を検討・実施						0
⑨資金繰りに不安はあるが、現時点では相談はしていない	1		2	2	2	7
⑩資金繰りが厳しく、廃業を検討している						0
⑪資金相談は現時点で必要ない	1		1	2	1	5
⑫回答不能		1				1

3. 次年度(2023年度)に向けた新卒採用の状況に関連して、以下3点お伺いします。

3-1. 新卒(2023年4月入社)の採用活動の実施状況について、選択肢から1つお選びください。

	建	製	卸	小	サ	合計
①新卒(2023年4月入社)の採用活動を実施した	1			2		3
②新卒(2023年4月入社)の採用活動を実施しなかった	1	1				2
③そもそも自社では新卒を採用していない	1	2	3	1	3	10
④回答不能				1		1

※質問3-1で選択肢1と回答した方にお伺いします。

3-2. 採用計画に対する新卒採用の充足状況について、選択肢から1つお選びください。

	建	製	卸	小	サ	合計
①計画した人数どおりに採用できた(計画以上の採用も含む)						0
②採用できたが、計画した人数には満たなかった(採用活動継続中も含む)	1			1		2
③募集をしたが、採用できなかった(採用活動継続中も含む)				1		1
④回答不能						0

※質問3-2で選択肢2~3と回答した方にお伺いします。

3-3. 確保できなかった新卒社員の代わりに、それ以外の社員を採用しましたか(予定含む)。

	建	製	卸	小	サ	合計
①正社員を中途採用(社会人採用)した(予定含む)	1		1	1	2	5
②非正規社員を採用した(予定含む)						0
③代わりとなる人員の補充はしない	1	1		1		3
④回答不能	1	2	2	2	1	8

新型コロナウイルスによる経営のマイナスの影響についての付帯調査では、「マイナスの影響が続いている」事業所が75.0%を占め、どの事業所もマイナスの影響若しくは今後の懸念を抱えている。

また、年度末に向けた資金繰りの状況は、相談の必要がないという事業所が約30%いるものの、不安を抱えつつ相談できていない事業所が最も多かった。

次年度に向けた新卒者の採用については、「そもそも自社では新卒を採用していない」が最も多く、その代わりとして、「正社員を中途採用した」事業所が多い結果となった。